

中国事業展開企業における 香港の現状と各種対応事例

中国の1990年代の改革開放以来、香港は中国、特に広州地域を中心とするグレートベイエリアに至る拠点として大いに活用されてまいりました。

このセミナーでは、現状における香港の活用のメリットに関する理解を、法律・会計・税務の観点から深めるとともに、香港経由で中国に投資・事業展開されている企業が再編または撤退をされる場合の実務に関して実践的に解説いたします。

日時

2024年5月28日(火) 14:00～16:00

(上海時間 13:00～15:00)

プログラム

14:00～14:40 [前半] …… ● 中国のゲートウェイとしての香港の位置づけと各種制度
(13:00～13:40)

14:50～15:50 [後半] …… ● 香港法人の活用事例
(13:50～14:50)
● 香港法人・中国法人の撤退(M&A・清算)事例
● その他、香港をめぐる法律・会計・税務でよくある質問

*講師3名のディスカッション形式にて行います。

講師紹介

マイツグループCEO 公認会計士

池田博義

1971年、同志社大学経済学部卒業。1975年、公認会計士資格取得。1987年、(株)マイツを設立し代表取締役に就任。1993年、中国・上海に進出。2012年、マイツグループ中国・アジア進出支援機構を設立。現在は日本・中国に顧客2900社超、社員数約360名強の国内最大手の会計事務所系コンサルティング会社を経営。



三宅坂総合法律事務所 パートナー弁護士

山岸 洋

1983年、東京大学法学部卒業。1986年、弁護士登録(第二東京)。1990年、三宅坂総合法律事務所を設立、現在に至る。国内海外を問わず総合的に企業法務対応を実施する同事務所において、企業提携・M&A、企業再編の案件を広く手がけ、日本の中国・ASEAN諸国に対する事業展開・投資の案件対応も多数。



三宅坂総合法律事務所 弁護士

塚越 健允

2017年、京都大学法科大学院修了、2018年、弁護士登録。三宅坂総合法律事務所にて、M&A・企業再編、電力・再生エネルギー、中国・ASEAN諸国を中心とする海外法務の実務経験がある。総合商社の法務部出向で多数の投資プロジェクトの法務対応を行う。



参加方法

Zoom ウェビナー配信によるオンラインセミナーです。

下記 URL の事前登録ページにて必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
ご登録いただいた方には折り返し参加用 URL と視聴方法をお知らせいたします。

事前登録 URL ● https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_KGs8w1XARcaRNG0jRrxJ6g

参加費 ● 無料 参加条件 ● 弁護士、中国関係会計税務の専門家のご参加はお差し控えください。



連絡先

株式会社マイツ 東京事務所 東京都千代田区紀尾井町4番1号 ニューオータニ ガーデンコート 28階

E-mail: seminar@myts-group.com TEL: 03-6261-5323 (担当: 本間愛里)